

令和元年度

農業委員会事務局 組織目標設定シート

組織の方針の確認、課題の発見と整理	今年度の目標設定		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
組織の基本方針又は使命	組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段
農地法等に基づき農業者等が農地を農業上、適正で効率的に利用されるよう、農業委員と農地利用最適化推進委員が会長を中心として主体的に活動できるよう支援するとともに、農地法関係法規に基づく事務処理を適正に実施する。	1. 農業委員会の適正な運営管理	職員としての研鑽に努め、各委員のサポートを十分し、委員会が適正に判断ができるようにする。	京都府農業会議等が開催する研修会に積極的に参加し、委員が業務を行うに当たっての支援等を行い、補助金制度についても適正に運用する。
	2. 農地利用の最適化の推進	農地利用の最適化の指針を作成し、農地を担い手に集積・集約する。新規集約面積9.1haを目標とする。	基盤強化法に基づく利用権設定の推進と中間管理機構との連携に努める。
	3. 適正な転用事務の遂行	委員に、制度の周知・理解を深めていただき、適正な転用事務を遂行する。	各種研修会、会議への参加をサポートし、委員としての資質向上に寄与すると共に、各事案毎に十分に相談・協議を行う。